

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

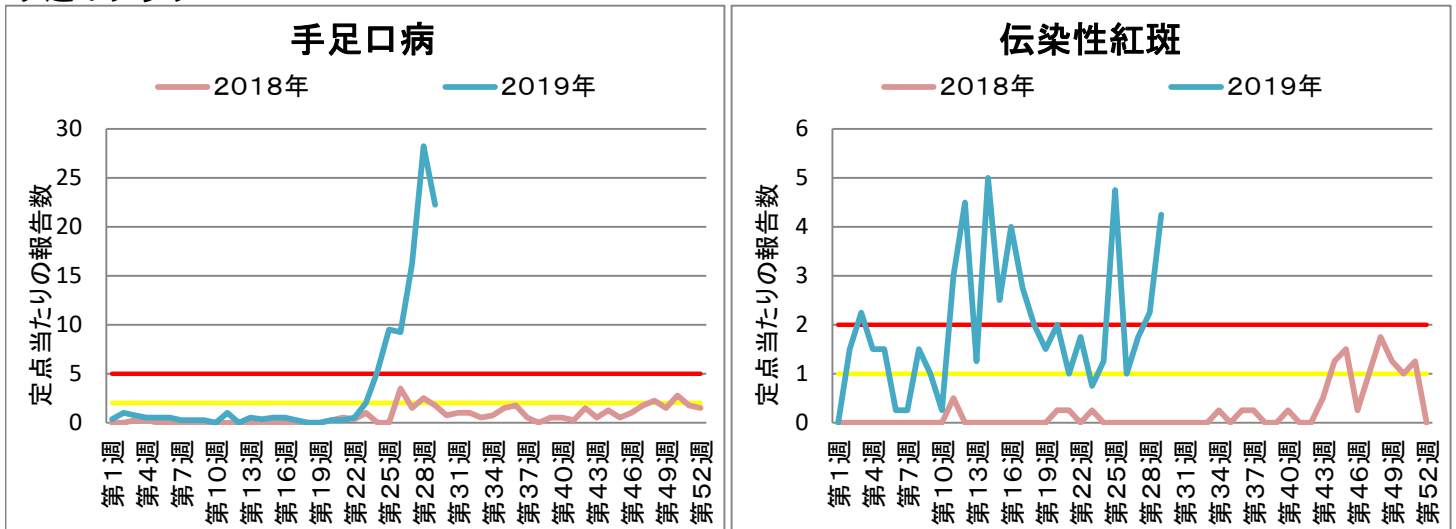
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 29 週 2019年7月15日 ~ 2019年7月21日

## 今週のコメント

- 手足口病の報告は前週より減少しましたが、まだ流行が続いています(定点あたり22.25)。この疾患は手のひら・足底・口腔粘膜に水疱性発疹が出るウイルス疾患です。過半数は2歳以下で、夏に多く、飛沫感染が主です。予防には有症状時の対応や日頃の手洗いが大切です。
- 伝染性紅斑の報告は再度増加しました(定点あたり4.25)。この疾患はリンゴ病とも呼ばれ、両頬に紅い発疹が出ることもある、小児に多い病気です。感染経路は飛沫感染や接触感染です。
- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎も増加傾向にあります。
- 結核が1例報告されました。
- 厚生労働省からの7月19日付の報告によると、全国的に風疹の発生が続き、手足口病の症例が増加しているとのことです。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	4.25
RSウイルス感染症	0.50	突発性発しん	1.50
咽頭結膜熱	1.75	ヘルパンギーナ	1.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	流行性耳下腺炎	0.25
感染性胃腸炎	10.50	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	22.25		
1~4類、5類全数報告疾病			
結核(1人)			

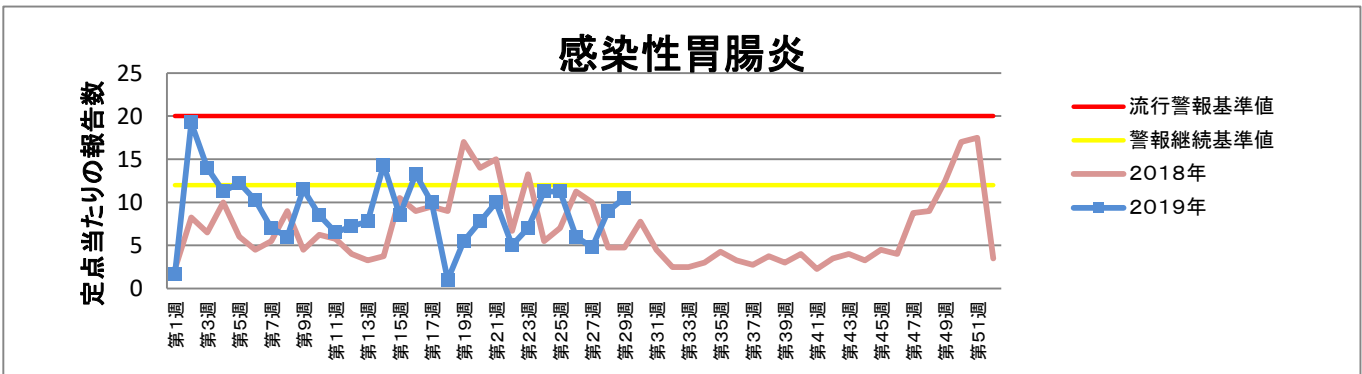
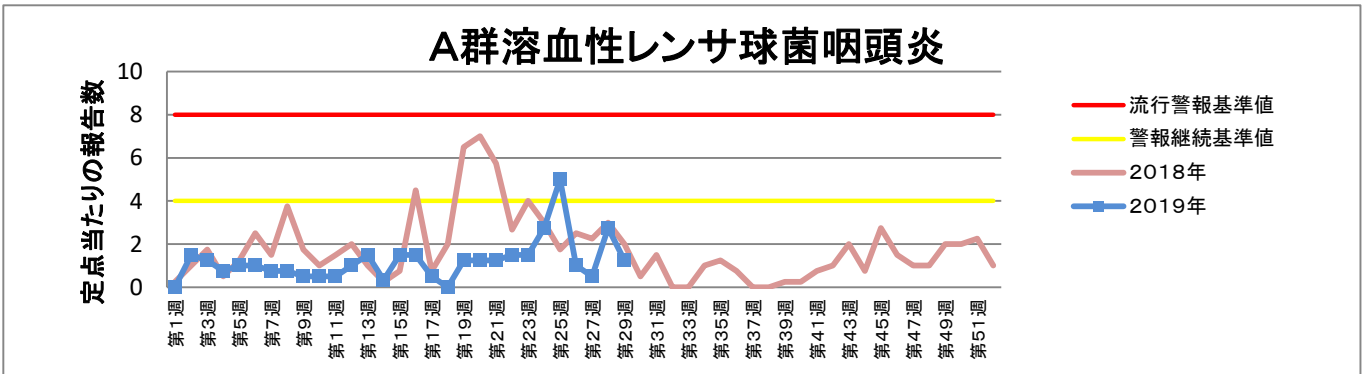
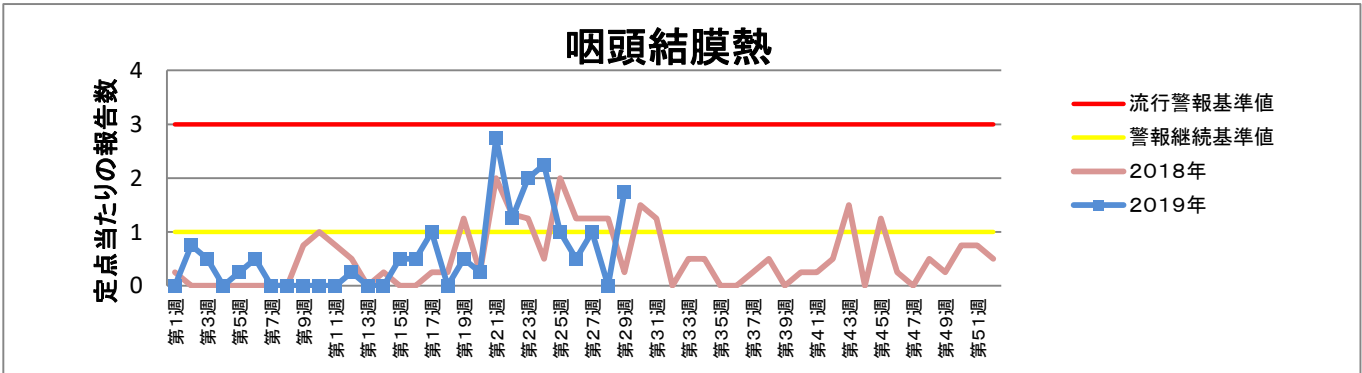
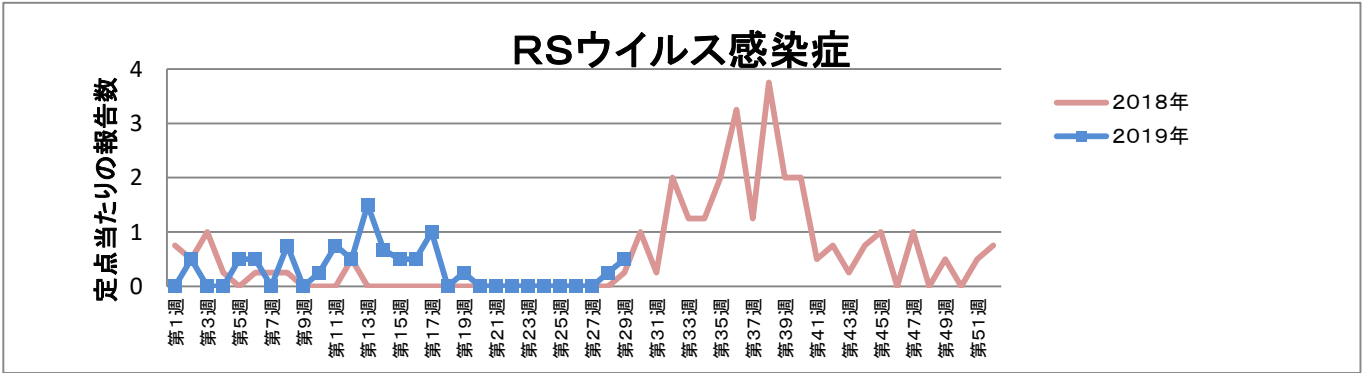
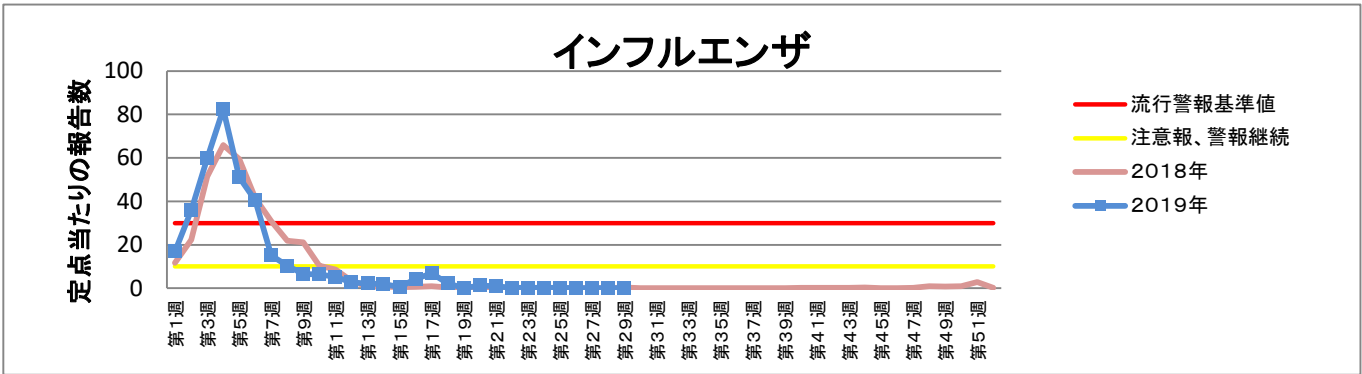
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所  
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所  
眼科定点 : 1箇所

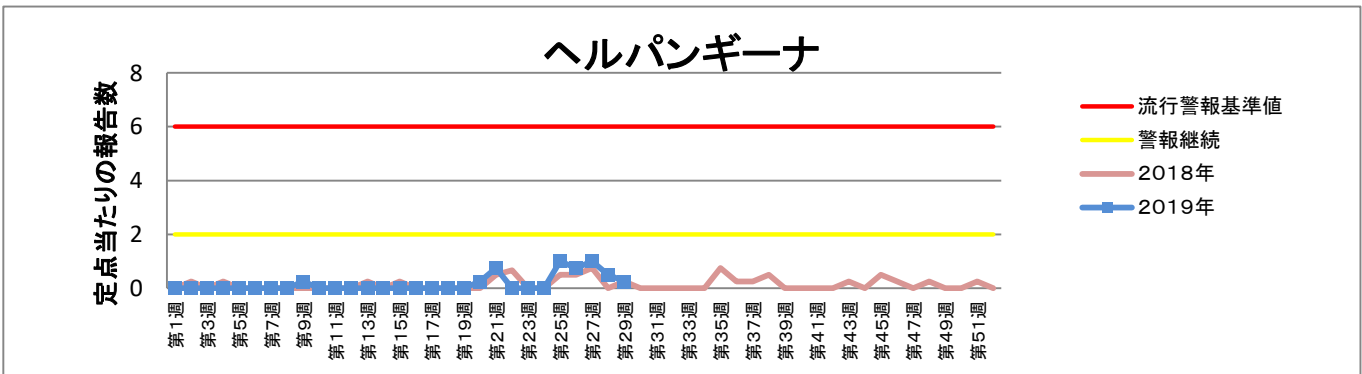
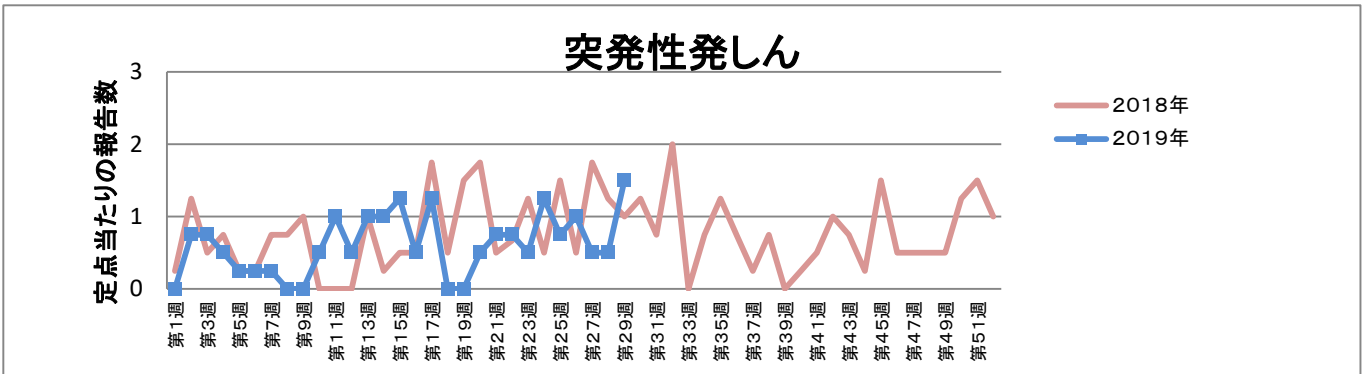
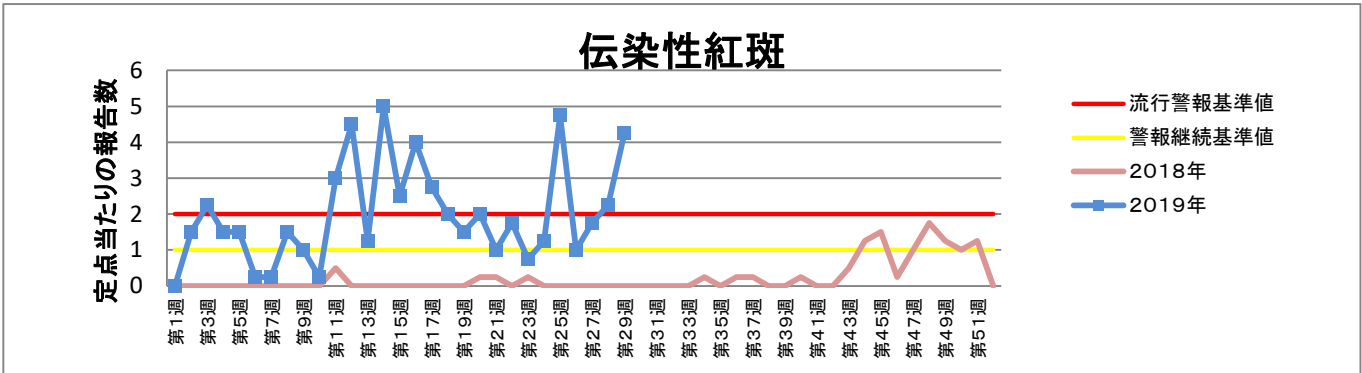
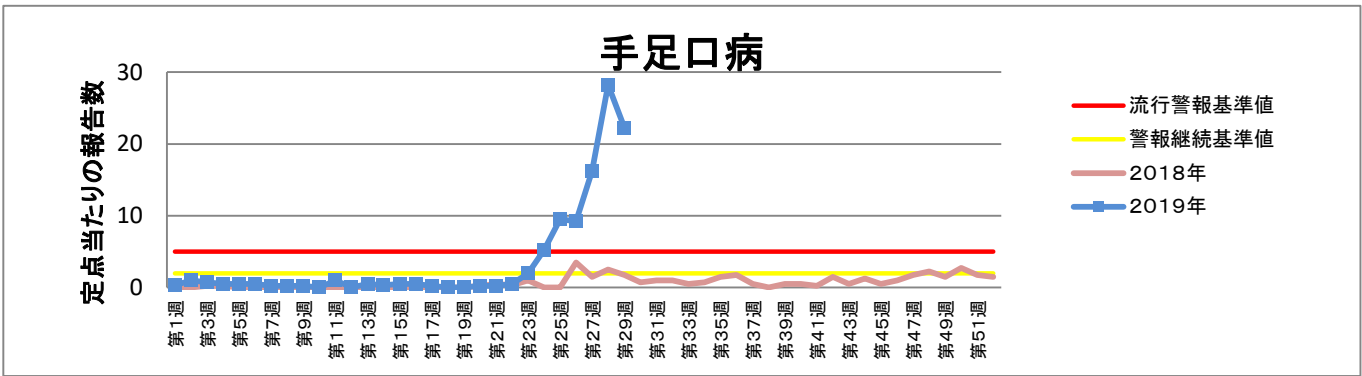
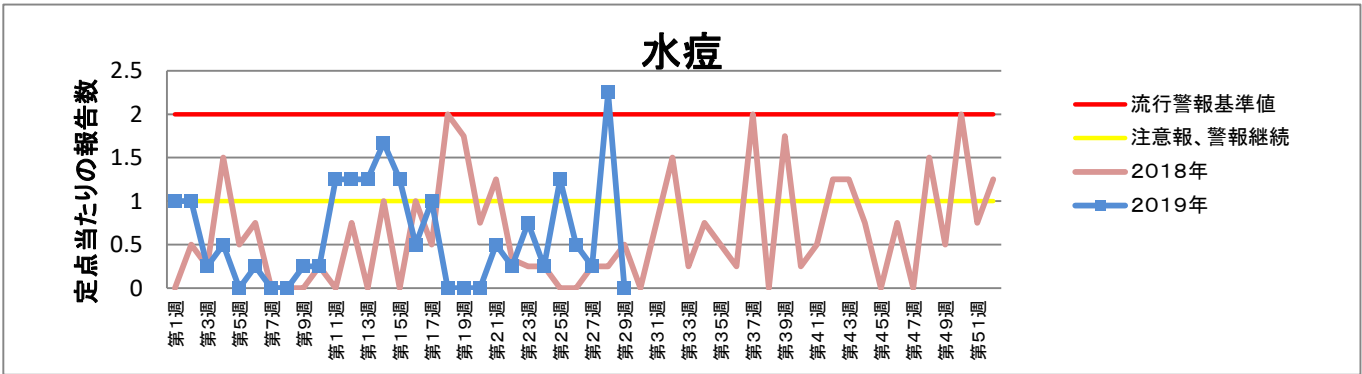
## 参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



## 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

